

平成29年度新規事業予算

No.	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H29年度 当初予算額	(単位：千円)				担当名
					【財源内訳】				
					一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
1	土嚢ステーション配備 事業	<p>【目的】 台風9号の被害に鑑み、町の迅速な対応が困難な状況において、地域共助や自助による応急対策を可能とすることで、減災に寄与する。</p> <p>【事業内容】 土嚢を常時集積しておく籠（約50袋）を地域配置し、ゲリラ豪雨等に活用してもらう。H29は、台風9号の被害が甚大で、かつ、一定の自主防災力を有する地区2箇所を選定し、モデル的に配置する。</p>	自主防災組織による防災訓練の実施	265	265	0	0	0	自治安心課 防犯防災担当
2	集会所窓ガラス飛散 防止加工工事	<p>【目的】 一時避難場所となっている集会所の安全性を確保するため、非構造部材の耐震対策を施す。</p> <p>【事業内容】 一定の耐用年数を残し、かつ区の拠点となっている集会所について、窓ガラス飛散防止加工工事を計画的に進める。（H29 1箇所）</p>	集会所避難訓練の導入	831	831	0	0	0	自治安心課 自治協働担当
3	高齢者免許返納補助制 度	<p>【目的】 高齢者ドライバーによる交通事故の増加を受け、高齢者免許返納を促し、公共交通機関を利用して外出する動機づけのための制度</p> <p>【事業内容】 自動車免許証を自主返納した町住民に公共交通機関を利用するための1万円相当額の補助をする</p>	免許返納者数150名	1,500	1,500	0	0	0	政策推進室
4	公園等施設整備事業	<p>【目的】 北松原土地区画整理地内に公園を築造し、住民に憩いの場を提供する。</p> <p>【事業内容】 （仮称）北松原第2公園築造工事</p>	住民の要望をできるだけ取り入れた北松原第2公園を築造することにより住民に憩いの場を提供する	45,000	40,000	5,000	0	0	都市計画課 公園担当
5	いじめ対策総合推進事 業（生徒支援事業）	<p>【目的】 いじめの防止等のための対策に関し、基本理念を定め、町、学校及び保護者の責務並びに町民等の役割を明らかにし、いじめの防止等のための対策の基本となる事項を定めることにより、いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進することを目的とする。</p> <p>【事業内容】 いじめの防止等の対策に関する基本理念を定め、いじめの防止等のための対策や、組織体制を確立する。</p>	認知されたいじめに対する解消率100%を目指す	19	19	0	0	0	学校教育課 指導担当

平成29年度新規事業予算

No.	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H29年度 当初予算額	(単位：千円)				担当名
					【財源内訳】				
					一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
6	子ども子育て世代包括支援センター事業	<p>【目的】 妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援や妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供することにより効果的な子育て支援を展開する。</p> <p>【事業内容】 子ども子育て支援法に規定する「三芳町子ども子育て支援計画」に基づき子ども・子育て支援事業のうち、子育て支援に関する情報の提供、子育てに関する相談、助言を行い、妊娠前から子育て期にわたり、継続的に子育てを支援していく利用者支援事業を実施する。</p>	町民の子育てに係る様々な不安や悩みや子どもの生育に関する問題を解決に向けた対策を構築していくなかで、問題を抱えた家庭及び子どもの早期発見による児童虐待の防止及び早期保護や貧困解消対策、DV対策等に繋げ、総合的な子育て支援を実施することにより良好な子育て環境を提供する。	6,603	2,285	4,300	0	18	こども支援課 児童福祉担当
7	緑のトラスト保全地14号地整備事業	<p>【目的】 トラスト保全地の整備をすることで、訪れる利用者への安全を確保し、さらにはトラスト地としての効用を最大限に発揮する。本事業は子どもからお年寄りまで多世代の町民に利用していただき、地域への愛着、自然への興味関心、地域の魅力の再発見を狙いとしている。</p> <p>【事業内容】 「埼玉県緑のトラスト保全地第14号地（藤久保の平地林）」における、保全地内の枯損木の処理、散策路、境界柵、案内看板等の設置を含めた整備事業を実施。</p>	トラスト保全地の年間活用日数 34日	9,274	6,183	3,091	0	0	環境課 自然環境担当
8	緑のトラスト保全地14号地オープンイベント事業	<p>【目的】 トラスト14号地のオープンを記念するとともに、住民の皆様に身近な緑への興味・関心を持っていただき、緑に関する普及啓発を目的とする。</p> <p>【事業内容】 保全地を活用して、緑地保全団体等による「丸太切り体験」や「木工細工体験」「ツリーイング体験」「町内教育機関による吹奏楽等の演奏」「町内企業による環境活動等のパネル展示」など様々なイベントを実施する。町内教育機関、市民団体、町内企業等の協力のもと、子どもから大人まで多くの世代が参加し、緑を通して世代間交流・地域交流の実現を目指す。</p>	トラスト保全地の年間活用日数 34日	702	479	223	0	0	環境課 自然環境担当
9	政策立案・提言事業	<p>【目的】 議会基本条例第2条（議会の活動原則）に基づき、町民の多様な意見を基に、調査活動や積極的な議論を通じて政策提言を行うことにより、政策立案の強化に努めることを目的とする。</p> <p>【事業内容】 政策検討会議を立ち上げ、公募町民（政策サポーター）らとともに課題に対する政策を検討し、町へ提言を行う。</p>	政策提言回数 1回	100	0	0	0	0	議会事務局 議事調査担当

平成29年度廃止事業予算

No.	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	H29年度 当初予算額	(単位：千円)				担当名
				【財源内訳】				
				一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
1	地域交通改善対策事業	<p>【目的】デマンド交通試行運転は、町内の交通弱者を対象とした交通政策の観点から実施し、需要や住民の移動状況等を把握し町内交通弱者の助けになるか、その効果を検証し、将来的な導入の可能性を探るものです。</p> <p>【廃止内容】平成26年度より試行運転をしていたデマンド交通「のぞみカー」は、利用状況や実態、1人を運ぶための経費や費用対効果などを検証した結果、平成29年3月31日をもって終了します。</p>	(11,851) ⁰	0	0	0	0	政策推進室